



独立行政法人国立病院機構千葉医療センターと植草学園大学が包括連携に関する協定を締結

一両機関の教育・研究の一層の進展と
地域社会の発展へー

独立行政法人国立病院機構千葉医療センター（病院長 森嶋 友一）と学校法人植草学園 植草学園大学（学長 中澤 潤）は、包括連携に関する協定を 2023 年 7 月 14 日に締結しました。



<協定の概要>

千葉医療センター附属千葉看護学校の校舎を活用し、植草学園大学が 2025 年度の看護学部設置に向け、千葉医療センターと植草学園大学との包括連携に関する協定を締結することとなりました。

千葉医療センターと植草学園大学が、包括的な連携の下、ますます複雑・高度化することが予測される医療に対応できる看護職等の育成に係る、相互の教育・研究の一層の進展と地域社会の発展に寄与することを目的としています。

(写真左から)

千葉医療センター 事務部長 中祖 恵輔、看護部長 西村 武彦、病院長 森嶋 友一、植草学園大学 学長 中澤 潤、学校法人植草学園 理事長 植草 和典、事務局長 宮尾 孝

千葉医療センター
ホームページは
こちら



植草学園大学
ホームページは
こちら



協定書にサインをする
(写真左) 森嶋院長
(写真右) 中澤学長



オープンキャンパス 看護学部 相談ブース 開設中

—あなたの可能性をたしかな未来に—



2025 年 4 月開設予定（設置構想中）の看護学部についてオープンキャンパスで相談ブース及び体験コーナーを開設しています。

「看護学とはどんな学問？ どのように学ぶの？ 進路は？」など知るチャンスです。あなたの可能性を見つけてみませんか。

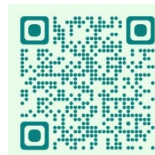
<開催日>

2023 年 8 月 25 日（金）、9 月 23 日（土・祝）、12 月 16 日（土）
2024 年 3 月 20 日（水・祝）

詳しくはこちら



申込はこちら



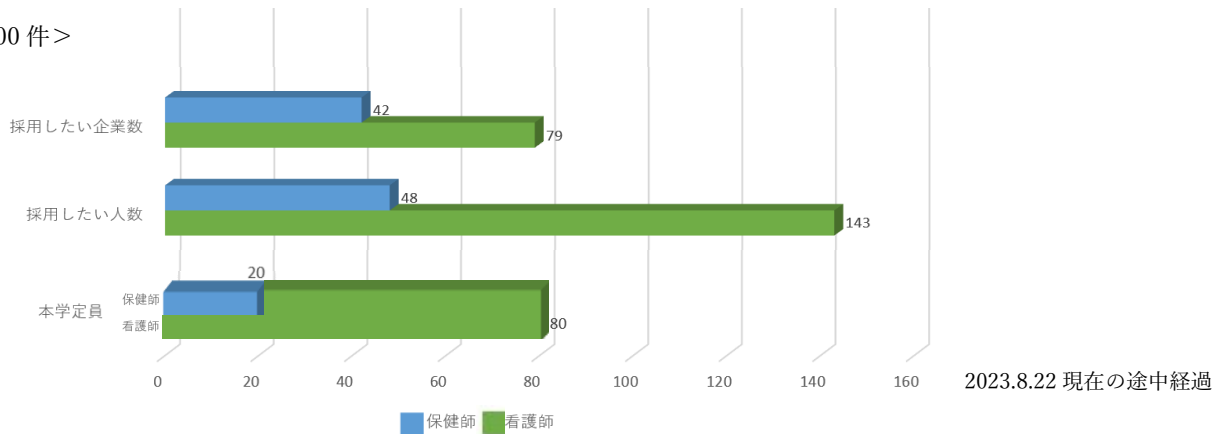
必要とされる看護職

—人材需要調査を実施—

植草学園大学では、あらゆる成長発達段階および健康状態にある人々、さまざまな環境下で生活する人々に対して、その人らしい暮らしを続けていくことのできる地域共生社会の実現に向けて貢献できる看護師・保健師の育成をめざすこととしました。

2025年4月に「看護学部 看護学科(仮称)」の設置を構想検討しており、人材需要に関するニーズを的確に捉えるため、設置構想に係る人材需要を第三者機関(株式会社高等教育総合研究所)に委託して調査をしています。

<回答企業数 100件>



看護の奨学金

国立病院機構の奨学金制度

千葉医療センター、千葉東病院、下志津病院、下総精神医療センター等(令和7年度については現在検討中)

①貸与対象者

卒業後、貸与を受ける国立病院機構の病院に常勤職員として勤務することを希望する学生を対象。

②返還免除

奨学金の貸与を受けた病院に就職し、一定期間(奨学金貸与期間相当)を勤務することにより、返還免除。

千葉県保健師等修学資金貸付制度

貸付対象者：在学中であって、将来千葉県内で看護師・保健師等の業務に従事しようとする学生を対象。

「地域特別貸付け」は県が指定する地域で、5年間、看護師・保健師等の業務に従事する者。

○一般貸付

貸付額： 18,000円/月

返還： 免許取得後、「県内」又は「県が指定する地域」で引き続き5年間、看護師・保健師等の業務に従事した場合は、所定の申請をすれば返還免除。

○地域特別貸付

貸付額： 36,000円/月

返還： 免許取得後、「県内」又は「県が指定する地域」で引き続き5年間、看護師・保健師等の業務に従事した場合は、所定の申請をすれば返還免除。

学校法人植草学園奨学金制度等

○学校法人植草学園植草こう特別教育資金

○授業料月割分納制度

○学内ワークスタディ事業

※その他公的奨学金制度等利用可能